



ローイング・マシン (ALTERO TECHNOLOGIES INC.
19670 Landmark Way, Langley, B.C. V3A 7Z5)。



Bobby Smith

クーパーブランドで活躍するアイスホッケーのスター選手ボビー・スミス
(写真提供=大昭物産株)

特集・カナダのスポーツグッズ

日本で次々登場 アウトドアグッズやレジャーボート

日本で最近、カナダのスポーツ用品、レジャー用品が多く使われだした。大はキャンピングカーやレジャーボートから、小はニットウェアやブーツにいたるまで、カナダらしいユニークな製品である。

カナダ人はスポーツを冬も夏も一年中楽しむ。幼いときから、アイスホッケーやスケートや水泳に熱中し、長じてはサイクリングやヨットやスキーが待っている。家族でキャンプも、ごく当たり前。そしてそれらを可能にする社会的条件、インフラストラクチャーが整っている。

スポーツ用品産業の成熟も、そうした条件のひとつだ。ここ20年で、カナダのスポーツ用品生産は10倍になり、カナダ・スポーツ用品協会に所属する業者数も2,000を超えた。輸出は、全生産の5分の1に達し、伝統的な冰雪スポーツ関連品から、ゴルフやボート、アウトドアなどへと、輸出品目が広がっている。カナダ国内の多彩なスポーツ需要が、業界の多様化と新製品開発熱を支えている。(ここに紹介する会社や製品は、代表例である)

生産の約半分を占める夏用品

カナダのスポーツ用品を季節ごとに分けてみると、夏のスポーツ用品が、品種も生産高も意外に多い。ウェアとキャンプ用具を除いたスポーツ用品生産高の49%はサマースポーツ関連である。野球、フットボール、ゴルフ、釣り、サイクリング、水泳などがそれで、特に自転車、水泳(プール設備)、ゴルフがサマースポーツ用品の3大品目である。

自転車は、2人乗りや足漕ぎ四輪車など変わり種自転車のメーカーが近年増えてきているのは、レジャーとしての自転車の楽

しみ方が多様になってきたためだろうか。

冬の王者はスケートとホッケー

2番めに生産高が大きいのは、ウィンタースポーツ用品で全体の28%。これにはスケートやアイスホッケー、スノーボード、スキーなどが含まれる。冬の王者は、やはりアイススケートとアイスホッケーで、冬用品全体の8割を占める。クーパーやパワー、CCMといった世界一流のブランドがいくつかある。

季節にかかわりないオールシーズンスポーツ用品は、全体の約13%。これはフィットネス関係やジム用品、あるいは児童遊園などの遊具が主。スキーやゴルフやボートの練習をする室内器具がいろいろあるのも、カナダの特徴だ。

活発なアウトドア用品の開発

最近の動向として、アウトドア用品の開発が活発なこと、スポーツウェア(フットウェアを含む)のファッション化ないし汎用化があげられる。アウトドア関係ではキャンピングカー、テント、釣り用具。とくにヨット、モーターボート、カヌーは、愛好者が増えるにつれて、メーカーも増え、製品開発も盛んになっている。日本への輸出意欲も盛んだ。カナダのレジャー船は、レーザー(8頁参照)のように簡便で価格も高くなく、誰でも手軽に楽しめるものから、高級装備のモーターボートに至るまで製品ラインが豊富である。

輸出の7割は米国へ

カナダが生産するスポーツ用品のうち、輸出向けは2割。主な輸出品目を表にあげたが、約7割が米国、2割が西欧(ECは14%)、対日輸出は2%にすぎない。

輸出品のうち、37%がアイススケートとアイスホッケー関連で、“氷上スポーツな

主なカナダ製スポーツ用具の輸出状況(1989年)

(千ドル)

用具品目	輸出額合計	対米国	対西欧	対日本	対豪/NZ	その他諸国
アイススケート	27,573	16,930	5,872	851	93	3,827
アイスホッケー(ヘルメットとグローブを除く)	16,244	13,000	2,481	406	156	201
同スティック	16,217	12,314	3,268	600	25	10
ジム/フィットネス	20,290	10,351	6,327	84	2,608	920
自転車/部品	15,075	3,478	11,067	50	66	414
クロスカントリースキー	5,830	4,674	255	674	219	8
ゴルフ	2,624	2,075	206	169	152	22
水上スキー/セールボート等	2,085	1,768	31	192	—	94
フィッシング	1,102	712	218	25	59	88
その他	54,197	46,094	5,444	837	812	1,010
合計	161,237	111,396	35,169	3,888	4,190	6,594
全体に占める割合	100%	69%	22%	2%	3%	4%

注 プール設備は上記統計にないが、推計1500~2000万ドルが米国に輸出されている。